

研究課題名	加熱式たばこに内蔵された金属片誤飲に関する多施設 共同観察研究
実施責任者	所属・職名：小児科 部長
	氏名： 星野 伸
研究の概要	加熱式たばこの普及に伴い、金属片内蔵のたばこスティックの誤飲が乳幼児において増加している。この金属片は角が鋭利で、一般的には鋭利な異物の誤飲は消化器官穿孔のリスクがあるが、現時点では報告はない。既報では内視鏡的摘出、経過観察で自然排出を待つなど、医療機関により対応が異なっている。これまでの症例の症状や転帰を調査し、正確な臨床症状、適切な対応を提案することを目的とする。
対象となる個人情報	性別、年齢、受診タイミング、画像検査結果、治療状況、合併症、有害事象
実施の期間	西暦 2021年 8月 1日より
	西暦 2024年 7月 31日まで
研究対象	2021年8月1日～2024年7月31日に共同研究機関を受診された、電子たばこの誤飲で金属片を画像で確認した15歳以下の小児